|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付日 |  | 受付番号 | **①－** |

**公益信託 熊谷環境基金**

**助成申込書（一般事業用）**

年　　月　　日

受 託 者　三井住友信託銀行株式会社　御中

この申請にかかるすべての記載事項は、助成先の選考等、運営に必要な範囲で、貴公益信託の受託者、運営委員、信託管理人・委託者が取得・利用すること、また助成が決定した場合は、団体名・代表者の氏名・助成額・対象事業等の情報が主務官庁に提供される他、一般に公開されることについて、同意の上応募します。

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。

１　申込者・連絡先（会則、役員名簿等を添付して下さい）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 団体(グループ・個人)名 | | フリガナ | | 会員数 | 名 |
| 所在地 | 〒 | | |
| 代表者名（申請者） | | フリガナ  （西暦） 年 月 日生 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 事務局  又は  連絡先  (決定通知等郵送先) | 連絡担当者 |  | | | |
| 住　　　所  連絡方法 | 〒  TEL （ ） FAX （ ）  ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | | | |

２　活動テーマ又は名称 （分かりやすく、短めに書いてください。）

３　助成申請額 （該当するものに○印を付けてください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業内容 | 助成申請額 | 事業費総額 |
| ①環境への負荷低減、環境保全を目的とする活動 | 万円 | 万円 |
| ②自然環境の保全を目的とする活動 | 万円 | 万円 |
| ③資源循環型社会形成の推進に関する啓発活動 | 万円 | 万円 |

※助成申請額は、事業費総額の８０％以内とします。（自己資金等は２０％以上必要です。）

※助成申請額は、１万円単位です。１万円未満は切り捨てとなります。

４　活動の期間

|  |  |
| --- | --- |
| ヶ月間 | 開始予定　　　　　年　　　　月　～　完了予定　　　　　年　　　　月 |

* 活動の期間は１年以内（翌年３月末まで）です。

Ａ４サイズでプリントして下さい。（次頁以降も同様）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受託者使用欄 | 精査印 |  | 登録印 | 芝147 |

５　助成金活動の計画 （活動計画について、次の項目ごとに簡潔・具体的に書いてください。

当基金の信託目的との関連がわかるようにお願いします。）

|  |
| --- |
| (1) 活動の目的 |
| (2) 活動の内容や方法 |
| (3) 活動のスケジュール |
| (4) 実施体制、参加者の範囲及び活動地域など |
| (5) 活動により期待される効果 |
| (6) その他 |

芝147

６　収支計画

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支　出 （活動経費） | | | | | 収　入 （活動経費） | |
| 項　目 | 金額（千円） | | | | 項　目 | 金額  （千円） |
| 助成金 | 左記以外 | | 事業費計 |
| 講師謝金 |  |  | |  | 環境基金助成金 |  |
| 人件費 |  |  | |  | 自己資金 |  |
| 物品購入費 |  |  | |  | その他 |  |
| 委託外注費 |  |  | |  |  |  |
| 機材等借上料 |  |  | |  |  |  |
| 会場施設使用料 |  |  | |  |  |  |
| 旅費交通費 |  |  | |  |  |  |
| 通信連絡費 |  |  | |  |  |  |
| 事務諸経費(事務用品、消耗品等) |  |  | |  |  |  |
| その他 |  |  | |  |  |  |
| 合　計 |  | |  |  | 合　計 |  |

※１．収入の助成金、助成金以外（自己資金、その他等）合計と、支出の合計の各欄を一致させて

ください。

また、収入の助成金は合計金額の８０％以内（自己資金・その他で２０％以上）としてください。

※２．【助成金使用明細】（別紙もしくは下部余白）に助成金の使用項目の明細・概算見積額を書いてください。（見積書に明細が記載されている場合には記入不要）

<記入例> 物品購入費：○○の苗木　単価　□□円**×**　△本　**＝計**××円

委託外注費：植栽作業代××円

※３．講師謝金・人件費・物品購入費・委託外注費については、単価・数量をご記入ください。

※４．講師謝金・人件費については、当基金からの助成は１人１日あたり５千円を上限とすること。

※５．物品購入費、委託外注費などの費用については、必ず直近の見積書を添付してください。

　【助成金使用明細】　別紙の通り。

　振込口座

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **助成決定となった場合の助成金振込口座** | | | | | |
| ≪注意①≫口座名義は、必ず**申請団体名義**としてください。  ≪注意②≫口座情報に間違いがあると、助成金の振込が大幅に遅れることがあります。  ≪注意③≫ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3桁の漢数字）、口座番号欄には7桁の振込口座番号をご記入ください。 | | | | | |
| **お振込先** | （○をおつけください）   |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | 銀行  信用金庫  信用組合  農協 | 支店  出張所  営業部 | | | | | |
| **預金種別** | （○をおつけください）  普通  その他（　　　　） | | | **口座番号** | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  | |
| **お受取人** | | **フリガナ** | ●フリガナは、1つのマスに一文字ずつご記入ください。●カタカナ左づめでご記入ください。   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | | |
| **口座名義** | |  | | --- | | 【ご留意事項】  助成金受取口座が法人名の場合、法人名の他、代表者の肩書や代表者名までの記載が必要です。その場合、洩れなく正確にご記入ください。  不明な場合は、口座を開設した金融機関にご確認ください。 | | | |

**反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意**

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が廃止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返還いたします。また、これにより手数料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。

①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

Ａ.暴力団

Ｂ.暴力団員

Ｃ.暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者

Ｄ.暴力団準構成員

Ｅ.暴力団関係企業

Ｆ.総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等

Ｇ.その他前各号に準ずる者

②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

Ａ.暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

Ｂ.暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

Ｃ.自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

Ｄ.暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

Ｅ.役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

Ａ.暴力的な要求行為

Ｂ.法的な責任を超えた不当な要求行為

Ｃ.取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為

Ｄ.風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨害する行為

Ｅ.その他前各号に準ずる行為